

1 題材の目標及び題材構想

「私たちと地域との関わり」(17 時間完了)

(1) 題材の目標

- ① 少子高齢社会の現状と、幼児の発達や家族の役割、高齢者の身体的特徴について理解することができる。また、家庭生活が地域との相互の関わりで成り立っていることや、高齢者など地域の人々と協働していく必要性について理解することができる。 **【知識及び技能】**
- ② 幼児、高齢者、中学生の三世代での交流を通して、それぞれの身体の特徴を踏まえた関わり方を工夫したり、幼児や高齢者が安心して生活する社会について解決策を考え、提案したりすることで、家族や地域の一員としての自覚をもつことができる。 **【思考力、判断力、表現力等】**
- ③ 少子高齢社会の進展に対応するために、よりよい社会の実現に向けて、家族や地域の一員として、地域との関わりについて家族や地域の人々と協働しようとしたり、課題解決に主体的に取り組もうとしたり、振り返って改善しようとしたりして、生活を創造し実践しようとするすることができる。 **【学びに向かう力、人間性等】**

(2) 評価規準

知識・技能 … 【知】	<ul style="list-style-type: none">・少子高齢社会について調べ、意見交流によって現状や理由を理解している。・幼児の発達や家庭での家族の役割、高齢者の身体的特徴について理解している。・家庭生活が地域との相互の関わりで成り立っていることや、高齢者など地域の人々と協働していく必要性について理解している。
思考・判断・表現 … 【思】	<ul style="list-style-type: none">・少子高齢社会の問題を見だし、課題を設定している。・幼児、高齢者、中学生の三世代が交流する方法を計画し、それぞれの身体の特徴や特徴を踏まえた関わり方を工夫している。・家族や地域の一員としての自覚をもち、幼児や高齢者が安心して生活できる社会について解決策を提案したり、考察してきたことを基に論理的に表現したりしている。
主体的に学習に取り組む態度 … 【態】	<ul style="list-style-type: none">・少子高齢社会の進展に対応するために、よりよい社会の実現に向けて、家族や地域の一員として自覚し、地域との関わりについて家族や地域の人々と協働しようとしている。・よりよい社会の実現に向けて設定した課題を解決するために、主体的に取り組もうとしたり、振り返って改善しようとしたりするなど、生活を創造し実践しようとしている。

(3) 単元構想 (17 時間完了)

段階	学習過程とねらい	学 習 活 動	教師の支援・留意点 ☆評価規準 ※資料等
<p>つかむ</p> <p>2 時間</p>	<p>○私の成長と家族・地域</p> <p>○私の成長をたどる</p> <p>○中学生と家族との関わり</p> <p>○これからの私と家族との関係</p> <p>○家庭のはたらき</p> <p>○家庭の仕事を支える社会</p>	<p>(ガイダンス) 人生 100 年時代を考えよう 1</p> <p>・人生 100 年時代, どんな人生を送っているかな</p> <p>【20 年後】 ・夫と子ども 2 人の家族 4 人で幸せに暮らしている</p> <p>【老後】 ・年金でのんびり過ごす ・貯金で旅行に行ったり趣味を楽しんだりする</p> <p>人生 100 年は長い。これからも幸せに過ごすために、「<u>まずは勉強を頑張って</u>」、希望する高校に行きたいな。</p> <p>私たちはどんな社会で生活しているのだろうか 2</p> <p>・経済的に豊か ・衛生的 ・治安がいい ・少子高齢化 ・食料自給率が低く, 輸入に頼っている ・年金問題</p> <p>【新聞記事「頑張っても報われない社会」】から分かった現状 ・医学部の入学試験で女性や浪人生の可否に差別があった。 ・雇用形態の正規, 非正規や男女の賃金で差別がある。 ・シングルマザーの貧困が問題になっている。 ・年金問題で若者の負担が増える。</p> <p><u>頑張っても医学部の入学試験で差別があったり, 仕事で格差があったり, 平等でない社会があることが分かった。日本は少子高齢化で, 僕たちの社会保障の負担が増えるのは嫌だなあ。</u></p>	<p>・自分を支えている人たちや家族の形の変化に気付くように, 人生 100 年時代を取り上げ, これからの生き方について考える場を設定する。 ※ 0~100 歳までの表</p> <p>☆自分の成長と地域との関わり, 家族の変化について理解している。(ワークシート) 【知】</p> <p>☆人生 100 年時代を生きるための問題を見出し, 課題を設定している。 (ワークシート, 発言)【思】</p> <p>・日本の社会問題と自分が関わりがあることを実感できるように, 日本社会の現状について新聞記事で学ぶ場をつくる。 ※ 新聞記事</p> <p>☆少子高齢化や雇用問題, 差別などの日本社会の現状について理解している。 (ワークシート, ペーパーテスト) 【知】</p> <p>☆日本社会の現状と自分とを結び付け, 問題を見出し, 課題を設定している。 (ワークシート, 発言)【思】</p>
<p>広げる</p> <p>7 時間</p>	<p>○私たちの家庭生活と地域</p> <p>○幼児の心の発達</p> <p>○幼児の遊びと発達</p> <p>○幼児の遊びを支える</p> <p>○持続可能な社会 (消費生活)</p>	<p>少子化が起きるとどうなるのか知りたいな 3</p> <p>・日本の出生数が毎年減り続けているんだね。 ・日本の人口もどんどん減り, 高齢者が増えている。 ・日本の出生率が 1.43 では人口が増えない。</p> <p>【メリット】 ・AI が進むから, 人口が減っても心配ない。 ・地球環境がよくなる。</p> <p>【デメリット】 ・2025 年には 1 人の現役世代が 1 人の高齢者を支えるため, 若者への負担が大きい。 ・国が成り立たなくなる。 ・僕たちが高齢者になると年金が減らされる。 ・移民が増え, 治安の面で心配である。 ・子ども同士の交流が減り, 社会性が育たない。</p> <p>少子化がこれ以上進むとよくないことの方が多く分かった。少子化は自分に関係ないと思っていたけれど, <u>自分が大人になったときに子どもが少ないのは嫌だなと思った。</u></p>	<p>・「少子化」の現状を伝える資料を提示する。</p> <p>・少子化による影響を知るために, 調べ学習を行い, 意見交流をする場をつくる。 ※ 新聞記事, タブレット端末</p> <p>☆少子化の現状や問題点について理解している。 (ワークシート, 授業の様子, ペーパーテスト) 【知】</p> <p>☆少子化と自分との関わりから問題を見だし, 課題を設定している。 (ワークシート, 発言)【思】</p>

<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの成長と地域 ○家庭のはたらき ○家庭の仕事を支える社会 ○家庭の仕事を支える社会 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会 ・育児・介護休業法 ・ワーク・ライフバランス ・放課後児童クラブ ・児童相談所 ・子どもの権利条約 ○レポート「これからの社会を考えよう」 ○幼児の心の発達 <ul style="list-style-type: none"> ・言語、情緒、社会性の発達 ○幼児の心身の発達と家族の役割 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣 ・社会的な生活習慣 ○子どもの成長と地域 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所、幼稚園 ○幼児の遊びと発達 <ul style="list-style-type: none"> ・遊びの役割 ○幼児との触れ合い 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> どうして少子化が起きるのを知りたいな 4 (本時) </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【結婚しない】 ・女性の社会進出により、仕事と子育ての両立が難しい。 ・結婚への価値観が多様化。 ・男女とも未婚率の増加。</p> <p>【子どもを産まない】 ・晩婚化や晩産化が増えた。 ・出産への価値観の多様化 ・子どもにお金がかかり、安心して産み育てる環境ではない。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【昔】 三世大家族、性的役割分担、地域と協力して生活 【今】 核家族化、女性の社会進出・高学歴化、個の単位で生活</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>女性が仕事と家事や育児の両立ができるように、<u>安心して子どもを産み育てる環境をつくる</u>ことが必要だと思う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> どうしたら少子化を止めることができるのだろうか 5, 6 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・夫が家事や育児に協力する。 ・地域で子どものいる家庭を支える。 ・行政がもっと子育てしやすい環境をつくる。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【自分】 ・夫が育児休暇取得。 ・きちんと結婚をして子どもを産み育てる ・地域で子育て世帯を助ける</p> <p>【行政・企業】 ・安心して子育てできる環境を整備する。 ・夫の育児休暇取得の推進。 ・フランスは第3子以上の子をもつ家族に有利になる政策で出生率が上昇したので、日本も参考にする。 ・北欧の社会全体で子育てする充実した支援制度を日本も参考にする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>少子化は深刻な問題なので、今後日本を背負っていく僕たちがしっかりと向き合うべきだと思う。<u>政府は具体的な政策を打ち出し、男性が育児休暇を取得しやすくしてほしい。</u></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> 幼児を知ろう 7, 8, 9 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・小さい子はかわいい。 ・小さい子はすぐに泣くから苦手。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・園長先生の話の通り、3歳、4歳、5歳で全然違うね。 【3歳児】 話しかけても先生から離れなくて、困った。 【4歳児】 「～しようか」と話しかけると仲良くなってきた。 【5歳児】 自分から話しかけてきて、とても元気がいい。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>幼児は素直でかわいかった。3歳、4歳、5歳で発達が全然違ったので、接し方を変えて遊ぶ必要があると分かった。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化の問題が自分と関わりがあることを知るために、少子化が起きる理由を調べたり、経緯を考えたりする場をつくる。 ※ タブレット端末 ☆少子化が起きる理由や経緯を理解している。 (ワークシート、話し合いの様子、ペーパーテスト) 【知】 ☆少子化が起きる理由と自分とを結びつけ、問題を見出し、課題を設定している。 (ワークシート、発言) 【思】 ・少子化問題を解決する方法について調べ、意見交流をする場をつくる。また、自分が望むよりよい社会について考え、レポートにまとめる。 ※ タブレット端末 ☆少子化問題の解決策について考察したことを、論理的に表現している。 (ワークシート、授業の様子、発言) 【思】 ☆よりよい社会の実現に向けて地域の人々と協働する必要性を知り、工夫して取り組もうとしている。 (ワークシート) 【態】 ・幼児の年齢による発達の違いを知るために、3、4、5歳児の混合班をつくり、交流する。 ・新たな視点で幼児と触れ合えるように、園長から幼児のかわいらしさや触れ合う楽しさを聞く。 ※ 学区内の園児 ☆幼児の年齢による発達の違いを理解している。 (ワークシート、ペーパーテスト) 【知】 ☆幼児の発達に合った接し方を工夫している。 (ワークシート、交流の様子) 【思】
<p>深める</p> <ul style="list-style-type: none"> ○消費者トラブル未然防止講座 (消費生活センター出前講座) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> 高齢化の現状を調べよう 10, 11, 12 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・「高齢化」の現状や問題点を知るために、調べ学習を行い、意見交流をする場をつくる。

<p>6 時 間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の被害 ・高齢者の被害 <p>○介護基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【総合】高齢者福祉体験 <p>○世代を超えた人々と交流して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児と高齢者との交流 ・伝承 	<p>・65歳以上の高齢者の割合が2025年は3人1人、僕たちが60歳になる2060年は2.5人に1人となり、今よりもっと増える。</p> <p>・高齢者の消費者トラブルや交通事故が増えている。</p> <hr/> <p>技・家合同：STOP 高齢者トラブル！ 啓発ポスターを作ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・僕たちが高齢者になったときも安心して住める社会にしたいね。 ・近所の高齢者がトラブルに合わないよう教えてあげたいな。 <hr/> <p>地域がもっとつながり、地域に住む高齢者が被害に合わないよう見守り、安全に生活できるといいと思う。</p> <hr/> <p>園児・高齢者と交流しよう 13, 14, 15</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふだん高齢者と話をする機会はないなあ。 ・毎朝挨拶してくれる高齢者は、僕たちを見守っているんだね。 <hr/> <p>技・家合同：高齢者・園児・中学生と楽しく交流しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が被害に合わないよう作ったポスターを紹介しよう。 ・昔遊びの百人一首の坊主めくりなら高齢者も楽しめそう。 ・教科「技術」で作ったパソコンゲームで高齢者にも遊んでもらおう。 <hr/> <p>高齢者の方の園児への声掛けが優しく、参考になった。高齢者トラブル防止のポスターを真剣に聞いてくれてうれしかった。高齢者の中には、歩き方がゆっくりで、耳の遠い方もみえた。身体の状態に合わせて接することが大切だと分かった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・技術科と連携して高齢者向けのポスターを作ることで、製作時間を確保し、高齢者への理解を深める。 ※ 消費生活センター出前講座資料、タブレット端末 <p>☆高齢化の現状と問題点を理解している。 (ワークシート、ポスター、ペーパーテスト) 【知】</p> <p>☆高齢者にとってよりよい社会の実現に向けて、主体的に取り組もうとしている。 (ワークシート、発言) 【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を理解したり、地域との関わり方を考えたりするために、幼児、高齢者、中学生の三世代が交流する場をつくる。 ※ 百人一首、タブレット端末 <p>☆三世代が楽しく交流できる方法を計画している。 (ワークシート、交流の様子) 【思】</p> <p>☆幼児と高齢者それぞれの接し方を工夫し、実践しようとしている。(ワークシート) 【態】</p>
<p>活用する・まとめる</p> <p>2 時 間</p>	<p>○持続可能な社会をつくる</p> <p>○子どもの健全な成長のために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止に関する法律 	<p>地域とのこれからの関わり方を考えよう 16, 17</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内で子どもの虐待事件や貧困があるなんて知らなかった。 ・高齢者の方の身体機能は弱ってきているから、オレオレ詐欺のようなトラブルに巻き込まれないようにしたいね。 <hr/> <p>地域がつながって、みんなで協力していくことが大切だね。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事で虐待や子ども食堂について学び、地域と協働していこうとする思いを育む。 ※ 新聞記事 <p>☆よりよい社会の実現に向けて、地域の人々と協働する方法について創造している。 (ワークシート、発言) 【態】</p>